

平成27年度 (第11期) 事業報告

平成27年度 (第11期) 決算報告

平成28年度 (第12期) 事業計画

平成28年度 (第12期) 予 算

株式会社野田自然共生ファーム

第 1 1 期事業報告

自 平成 2 7 年 4 月 1 日

至 平成 2 8 年 3 月 3 1 日

江川地区においては、自然と共生する環境保全型農業を推進するため、引き続き休耕田の復田作業や薬剤を減らした環境に優しい水稻の生産を行うとともに、水田型市民農園の運営及び自然環境維持管理業務等のほか、コウノトリ飼育事業に取り組んでまいりました。

船形地区においては、生産調整事業である麦及び大豆の生産・販売を行ってまいりました。

受託事業としては、野田市堆肥センター運營業務、小船橋水辺公園管理業務、東葛飾地域農林業センター運營業務等を行ってまいりました。

なお、農業経営については、効率的経営や品質向上に努めてまいりました。しかし、平成 2 7 年 8 月 9 日の台風 1 8 号による大雨の影響で、江川地区の水稻及び船形地区の大豆に大きな被害が発生し、大幅な収穫減となりました。

1 江川地区の農業事業

(1) 水稻の生産

約 5. 1 6 ヘクタールの田んぼに作付けを行い、4 月 2 2 日の田植から水管理と除草作業を主に行い 8 月 2 1 日に稲刈りを開始しましたが、台風 1 8 号による大雨の影響で刈取り作業は難航し、予定した収穫量を得ることができませんでした。結果は次のとおりです。

品 種 名	収 穫 量	JA 出荷米	市民農園配布	一般販売	その他
コシヒカリ	9, 822. 4kg	1 等 4, 590. 0kg 2 等 1, 927. 8kg	1, 406. 0kg	644. 2kg	1, 254. 4kg

(2) 市民農園

市民農園はファミリー型、オーナー型の 2 種類を企画し田植から、草取り、稲刈りまでの技術指導や自然体験イベント、ホタル観察会、収穫祭等を行い自然環境に配慮した市民農園を運営してまいりました。

水田ファミリー型	水田オーナー型
1 4 0 区画	1 4 区画
公募による一般市民及び賛同者 (1 区画当り 30 m ²)	N P O ちば支援センター 自然保護団体関係者等 (1 区画当り 150 m ²)
1 4 0 名	1 0 4 名
合計	2 4 4 名

(3) 自然環境維持管理作業

江川地区の自然環境調査、自然に配慮した農園の維持管理作業、自然環境を考慮した米作りの実施等について、野田市の策定する「自然環境保護対策基本計画」に基づき維持管理を行いました。

(4) 体験学習

福田第一小学校5・6年生、福田第二小学校5年生及び北部小学校5年生の児童合計で約142名を対象に田植・生育調査・稲刈りを体験学習として実施いたしました。

2 船形地区の農業事業

(1) 生産調整事業

米の生産調整事業であり、水田で麦や大豆を生産することにより補助金収入を得るものです。当社としては麦を基幹作物としており大麦の品種は「カシマムギ」を、小麦の品種は「さとのそら」を栽培しました。

また、二毛作作物の大豆については「タチナガハ」「フクユタカ」「サチユタカ」の3品種を栽培しました。

(2) 農業生産

平成28年産麦の集団転作事業に基づくブロックローテーション（ブロック1）及び固定団地を合わせ、約60ヘクタールの水田を船形互助転作組合との協議により借地いたしました。また、借地期間は1年とし、毎年10月1日から翌年9月30日まで借用しますが、大豆を作付けする水田については、更に翌年2月頃まで借用します。

①平成27年産麦については、平成26年11月から12月にかけて、大麦は14.9ヘクタールに播種、小麦は63.5ヘクタールに播種し、大麦、小麦ともに6月に刈取りをしました。収穫の状況については次のとおりです。

区 分		J A出荷	種子更新	ク ズ	総収量
品 種	作付面積				
大麦(カシマムギ)	14.9ha	1等 17 t 2等 9 t	1.26 t	3.10 t	※ 31.36 t
小麦(さとのそら)	63.5ha	1等 104 t 2等 78 t 規格外 38 t	5.00 t	4.83 t	229.83 t
合 計	78.4ha	246 t	6.26 t	7.93 t	261.19 t

※小売1 t含む

②平成28年産麦については、平成27年11月から12月にかけて、大麦は「カシマムギ」を約10ヘクタール、小麦は「さとのそら」を約53.5ヘクタールに播種し、赤カビ病予防の殺菌剤の散布等生育状況に合わせた管理をしております。

③大豆については、麦作の裏作としてタチナガハは7月に固定団地及びブロック3の一部に播種、フクユタカ及びサチユタカは7月にブロック3の一部に播種し12月に収穫しました。収穫の状況については次のとおりですが、台風18号の影響で大幅な収穫減となりました。

単位：k g

区 分		販 売		種子更新	ク ズ	総収量
品 種	作付面積	J A出荷	小 売			
タチナガハ	17.0ha	4,008	839	1,514	2,100	8,461
フクユタカ	17.5ha	6,163	2,026	960	0	9,149
サチユタカ	1.7ha	0	0	840	0	840
合 計	36.2ha	10,171	2,865	3,314	2,100	18,450

④ブロックローテーション面積

- ブロック1 約54.6ヘクタール
- ブロック2 約55.8ヘクタール
- ブロック3 約69.4ヘクタール

⑤固定団地面積

- 船形富士の下 約5.2ヘクタール

3 農業受託事業

(1) 野田市堆肥センター運營業務委託事業

廃棄物の発生抑制及び再利用を促進するため、剪定枝、刈草、落葉を活用して良質な堆肥を生産し、化学肥料の減量等による環境保全型農業を推進することにより、付加価値のある持続性の高い農業を展開するための施設の運営管理を行ってまいりました。

もみ殻と牛ふんを使った有機堆肥の生産と運搬散布を行い、また、稲わら牛ふん堆肥の試験的な散布を行うなど、市独自の有機堆肥を使って生産した農産物のブランド化を推進するため適切な施設管理を行ってまいりました。

また、新たな取組として、野田市畜産クラスター推進協議会からの依頼により、8月にはSGS（ソフトグレインサイレージ）による飼料用米のもみ殻粉碎を実施いたしました。

搬入量

- ・もみ殻回収量・・・・・・・・・・約 677トン
- ・剪定枝・刈草・落葉搬入量・・・・約5,059トン

搬出・運搬量

- ・剪定枝等堆肥の搬出量・・・・・・約1,509トン
- ・もみ殻牛ふん堆肥の運搬量・・・・約1,000トン
- ・稲わら牛ふん堆肥の散布量・・・・約 250トン

飼料用米粉砕加工

- ・一般米・・・・・・約4.4トン
- ・専用米・・・・・・約4.8トン

(2) 小船橋水辺公園管理業務委託事業

小船橋水辺公園管理業務については、市民の憩いの場としてレクリエーションや休憩など気軽に利用できる施設管理を行ってまいりました。

園内の管理 受託面積 約1.3ヘクタール	
除草・芝刈り	芝生の刈取りと除草作業を年2回実施
高木の剪定	枝の剪定と整枝、片付け作業を年1回実施
園内の清掃	駐車場、トイレ、園路の清掃を週1回実施
公園の巡回	いたずら防止等園内の巡回を週2回実施

(3) 東葛飾地域農林業センター施設管理業務委託事業

農林業センターの目的は、地域農林振興を図り、農林業者の研修、後継者の育成並びに交歓、相談等地域農林業の向上と自主性を図るとともに、農林業諸施策を円滑に推進することから、目的達成のため施設の管理を行ってまいりました。

4 補助金関係

- (1) 畑作物の直接支払交付金における面積払い
麦及び大豆の栽培面積に対する交付金
- (2) 米の直接支払交付金
江川地区のコメの作付け面積に対する交付金
- (3) 水田活用の直接支払交付金
船形地区の互助転作の麦及び大豆の作付け面積に対する交付金
- (4) 畑作物の直接支払交付金における数量払い
麦の生産量と品質区分ごとに設定した単価による交付金
- (5) 大規模ブロックローテーション促進事業補助金
麦作面積に対する補助金
- (6) 転作定着化促進事業補助金
野田市農業再生協議会からの補助金
- (7) 集団転作推進対策事業補助金
江川地区の保全管理に対する補助金
- (8) 病虫害防除薬剤購入費用補助金及び地上防除奨励金
麦及び大豆用薬剤購入費用と防除奨励金
- (9) 野田市新規就農支援事業補助金
市と協働で就農支援事業を実施する事業者に対する補助金

5 コウノトリ飼育及び飼育施設管理業務委託事業

平成27年4月1日から平成28年3月31日までコウノトリ飼育等業務を受託し、産卵、孵化、育雛等、国の特別天然記念物コウノトリの飼育管理、飼育施設の管理、視察や見学者の対応などを行いました。

また、飼育員の知識や技術向上のための各種研修に参加しました。

特に、7月23日には、野田市こうのとりの里で、関東地方初のコウノトリの試験放鳥が行われ、放鳥式典の中で、放鳥する雛3羽の命名式が行われ、1羽目のメスが愛（あい）、2羽目のメスが未来（みき）、3羽目のオスが翔（しょう）と命名されました。

今回の放鳥は、ソフトリリースで、ケージの屋根を開放して自然に飛んでいくという方式でしたが、式典中には飛んでいかず、夕方になって順次飛んでいきました。

その後、茨城県常総市で3羽が合流している姿が確認されましたが、そのうちの未来（みき）と翔（しょう）につきましては、当初の想定をはるかに超える距離を移動しております。しかし、唯一関東地方におりました愛（あい）が、12月5日に残念ながら事故死してしまいました。また、今年の産卵は昨年より早く2月8日に1卵目の産卵を確認いたしました。今年、兵庫県立コウノトリの郷公園の卵と交換し、托卵による孵化を行う事がIPPM-OWS（コウノトリの固体群管理に関する機関・施設間パネル）により決定されていたことから、3月8日には野田市の有精卵2個をコウノトリの郷公園に、3月19日にはコウノトリの郷公園から2個の有精卵を野田市こうのとりの里に移動され、托卵に入りましたが、3月26日には1羽目が、3月28日には2羽目が無事に孵化いたしました。しかし、コウノトリの郷公園に移動した2個の卵は、抱卵を放棄され残念ながら孵化には至りませんでした。

なお、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの、コウノトリ観察棟入場者は11,734名（来館名簿記入者）でした。

6 就農支援事業

平成27年5月9日開催の臨時取締役会で、野田市就農支援事業に関する事業計画の追加及び補正予算について御承認をいただいたことから、野田市と連携し新たな事業を行いました。

その結果、当初の目的でありました若手就農希望者を4名雇用し、先進農家での研修を経て、就農支援事業所を拠点に農作業に取り組んでおります。

なお、補助金により取得した施設や農業機器、借地した農地などは次のとおりです。

就農支援事業所用地として4,214㎡借地（うち3,718.85㎡は畑地）

農業用倉庫兼作業所122.893㎡

パイプハウス間口5.4m×奥行25.2m×3棟

トラクター41馬力 1台

軽トラック 2台

畑借地面積 10,402.94㎡

7 講習会等への参加

業務の健全な運営のため、各種技能講習及び研修を受講いたしました。

- (1) 大型特殊免許・・・・・・・・・・ 4人
- (2) 刈払い機安全衛生教育・・・・・・・・ 1人
- (3) チェーンソー特別教育・・・・・・・・ 1人
- (4) アーク溶接・・・・・・・・・・ 1人
- (5) 多摩動物公園飼育業務研修・・・・・・・・ 1人
- (6) コウノトリ一斉捕獲研修・・・・・・・・ 4人
- (7) コウノトリ個体群管理に関する研修・ 2人
- (8) マイナンバーセミナー・・・・・・・・ 1人
- (9) 枝豆栽培講習会・・・・・・・・・・ 5人
- (10) 枝豆病虫害防除講習会・・・・・・・・ 5人
- (11) 健康保険委員研修・・・・・・・・・・ 1人
- (12) 柏労働基準協会講習会・・・・・・・・ 5人
- (13) 安全防災協議会研修会・・・・・・・・ 3人

8 ホームページについて

事業PRを実施するため、適時更新を行いました。

9 機械稼働状況

機 種	積算時間	稼働時間	主な作業内容
トラクターUS40	3,285	93	耕運作業等
トラクターEG441	2,278	490	耕運・播種作業等
トラクターEG445	2,644	684	耕運・播種作業等
トラクターAF650	280	158	耕運作業等
コンバインGC980	1,179	152	収穫作業
コンバインAG1100	431	156	収穫作業
乗用管理機丸山	671	238	薬剤散布作業
トラクターCT226 (1号機)	1,980	261	耕運作業等
トラクターCT226 (2号機)	1,551	481	耕運作業等
コンバイン4条GC441	557	57	収穫作業
田植機VP1-PW (2台)	2台合計約 35 時間		稲の植付け作業
田植機VP1-A	約 15 時間		

1 0 取締役及び他の役員

区 分	氏 名	備 考
代 表 取 締 役	根本 崇	野田市市長
常 務 取 締 役	木全 敏夫	
取 締 役	川崎 浩之	野田市建設局長
取 締 役	町田 藤夫	野田市自然経済推進部長
取 締 役	瀬能 建市	
取 締 役	伊藤 敏弘	
取 締 役	菅澤 治	
取 締 役	佐賀 悦男	
会 計 参 与	秋葉 芳秀	税理士
監 査 役	栗林 徹	税理士

1 1 株式の状況（平成28年3月31日現在）

(1) 株主数…………… 6名

(2) 株主

株 主 名	持 株 数	持株比率
千葉県野田市	6, 206株	99.9195%
瀬能 建市	1株	0.0161%
伊藤 敏弘	1株	0.0161%
木全 敏夫	1株	0.0161%
佐賀 悦男	1株	0.0161%
菅澤 治	1株	0.0161%

1 2 経過概要

4月26日	(日)	市民農園田植え
4月27日	(月)	麦殺菌剤散布開始
5月21日	(木)	定時取締役会(取締役の辞任、旅費規程の一部改定、社会保険労務士の契約、第10期事業報告及び決算報告書の承認、定時株主総会の招集)
5月25日	(月)	大麦刈取り開始
5月29日	(金)	定時株主総会(第10期事業報告、第10期決算報告書の承認、役員報酬の決定) 臨時取締役会(第11期事業計画の追加及び補正予算の承認)
6月8日	(月)	小麦刈取り開始 就農支援事業開始する
6月17~18日	(水)	兵庫県ソフトリリース及び馴化訓練研修
6月18日	(木)	大麦検査1等17t、2等9t
6月28日	(日)	市民農園第1回目草取り
7月15日	(水)	コウノトリ一斉捕獲(放鳥予定3羽にGPS・足環装着)
7月19日	(日)	市民農園自然観察会
7月22日	(水)	小麦検査1等104t、2等78t、規格外38t
7月23日	(木)	コウノトリ試験放鳥 大豆播種開始
8月1日	(土)	市民農園草取り(高温のため中止)・ホテル観察会実施
8月3日	(月)	大豆播種終了
8月30日	(日)	市民農園稲刈り
9月4日	(金)	江川米検査1等40俵
9月27日	(日)	市民農園収穫祭
9月30日	(水)	定時取締役会(取締役の辞任、第11期第1四半期事業報告、取締役候補者の選定、株式の譲渡承認請求、臨時株主総会の招集) 臨時株主総会(取締役1名選任)
10月6日	(火)	JAちば東葛大規模営農組織協議会会議
10月14日	(水)	水稻栽培講習会 JAにて
11月2日	(月)	麦播種開始
11月4日	(水)	枝豆栽培講習会 JAにて
11月17日	(火)	定時取締役会(第11期第2四半期事業報告、第11期上半期経営状況、資本金の額の減少、特定個人情報に関する基本方針及び取扱規程の制定、就業規則の一部改定、パートタイマー等就業規則の一部改定、トラクター等購入に係る融資、臨時株主総会の招集)
11月25日	(水)	臨時株主総会(資本金の額の減少)
11月30日	(月)	秋冬人参収穫作業視察 山武市 大豆収穫開始
12月11日	(金)	麦播種終了
12月14日	(月)	江川地区水稻栽培研修 講師水谷正一氏、稲葉光圀氏
12月25日	(金)	大豆収穫終了
1月18日	(月)	就農支援事業所業務開始
1月28日	(木)	大豆検査(フクユタカ2等155袋、3等48袋 タチナガハ2等17袋、3等72袋)
2月1日	(月)	資本金1億円とする
2月10日	(水)	JAちば東葛大規模営農組織協議会会議
2月16日	(火)	枝豆栽培・病害虫防除講習会
2月17日	(水)	野田市畜産クラスター協議会会議
3月1日	(火)	就農支援事業所えだまめ播種開始
3月2日	(水)	健康保険委員研修会
3月8日	(火)	野田市農産物加工推進協議会視察
3月30日	(水)	定時取締役会(第11期第3四半期事業報告、資本金の額の減少登記完了、第12期事業計画及び予算の承認、利益相反取引)

第 1 1 期

決 算 報 告 書

平成 27 年 4 月 1 日 から

平成 28 年 3 月 31 日まで

株式会社 野田自然共生ファーム

貸借対照表

商号 株式会社 野田自然共生ファーム

代表者 根本 崇

平成28年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流 動 資 産	(128,467,774)	I 流 動 負 債	(55,783,887)
現金及び預金	98,687,621	未払金	6,876,854
売掛金	120,468	未払費用	2,852,860
たな卸資産	11,366,361	未払法人税等	322,000
短期貸付金	2,236,000	前受金	41,093,833
未収入金	15,458,924	預り金	2,255,248
未収還付法人税等	598,400	仮受金	408,092
		賞与引当金	1,975,000
II 固 定 資 産	(253,017,052)	II 固 定 負 債	(24,560,000)
有形固定資産	(252,906,752)	長期借入金	15,000,000
建築物	28,434,873	退職給付引当金	2,460,000
構築物	6,500,816	農業経営基盤強化準備金	7,100,000
機械及び装置	29,410,993		
車両運搬具	1,452,086		
工具、器具及び備品	4,301,562		
建物附属設備	7,897,677		
土地	174,908,745		
無形固定資産	(50,000)		
保証金	50,000		
		負債の部合計	80,343,887
投資その他の資産	(60,300)	(純 資 産 の 部)	
出資金	10,000	I 株 主 資 本	(301,245,303)
敷金・入金	10,000	1. 資 本 金	100,000,000
長期前払費用	40,300	2. 資 本 剰 余 金	(183,032,296)
		(1) 資 本 準 備 金	155,275,000
		(2) そ の 他 資 本 剰 余 金	(27,757,296)
		そ の 他 資 本 剰 余 金	27,757,296
		3. 利 益 剰 余 金	(18,213,007)
		(1) そ の 他 利 益 剰 余 金	(18,213,007)
		繰越利益剰余金	18,213,007
		II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(0)
III 繰 延 資 産	(104,364)	III 新 株 予 約 権	(0)
水道加入金	104,364		
		純資産の部合計	301,245,303
資産の部合計	381,589,190	負債・純資産の部合計	381,589,190

損益計算書

平成27年 4月 1日から

商号 株式会社 野田自然共生ファーム

平成28年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 売 上 高 農 産 物 売 上 高 業 務 受 託 収 入 市 民 農 園 収 入 等 作 付 助 成 金 ・ 交 付 金 収 入	9,980,626 90,436,695 753,099 116,860,633	218,031,053	218,031,053
II 売 上 原 価 期 首 た な 卸 高 商 品 仕 入 高 当 期 農 業 原 価 合 計 期 末 た な 卸 高 売 上 総 利 益	35,185 35,185 186,248,474 186,283,659 0	0 35,185 186,248,474 186,283,659 0	186,283,659 31,747,394
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 営 業 損 失		34,100,126	34,100,126 2,352,732
IV 営 業 外 収 益 受 取 利 息 一 般 補 助 金 収 入 受 取 配 当 金 雑 収 入		4,395 8,096,754 280 15,598,890	23,700,319
V 営 業 外 費 用 支 払 利 息 繰 延 資 産 償 却 経 常 利 益		42,435 87,470	129,905 21,217,682
VI 特 別 利 益 特 別 利 益		0	0
VII 特 別 損 失 固 定 資 産 売 却 除 却 損 農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 繰		181,786 2,500,000	2,681,786
税 引 前 当 期 純 利 益 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 当 期 純 利 益		322,889	18,535,896 322,889 18,213,007

販売費及び一般管理費の計算内訳

平成 27 年 4 月 1 日 から
平成 28 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	金 額
広 告 宣 伝 費	1,955,749
販 売 手 数 料	198,094
イ ベ ン ト 費 用	110,683
役 員 報 酬	7,765,900
事 務 員 給 与	11,156,109
従 業 員 賞 与	1,912,000
法 定 福 利 費	2,621,283
厚 生 費	57,033
退 職 金	240,000
減 価 償 却 費	105,908
賃 借 料 ・ リ ー ス 料	1,094,883
事 務 用 消 耗 品 費	1,273,806
通 信 費	1,185,669
水 道 光 熱 費	205,883
租 税 公 課	389,820
寄 付 金	54,400
接 待 交 際 費	83,975
備 品 消 耗 品 費	1,526,849
管 理 諸 費	1,534,836
図 書 費 ・ 研 修 費	7,363
交 通 費	354,541
雑 費	265,342
合 計	34,100,126

たな卸資産の計算内訳

平成 28 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科 目	金 額
農 産 物	712,606
未 収 穫 農 産 物	9,009,502
貯 蔵 品	1,644,253
合 計	11,366,361

農 業 原 価 報 告 書

平成 27 年 4 月 1 日 から
平成 28 年 3 月 31 日 まで

(単位:円)

科 目	金 額
I 材 料 費	
期首材料たな卸高	0
種 苗 費	294,085
合 計	294,085
期末材料たな卸高	0
当期材料費	294,085
II 労 務 費	
賃 金	63,097,813
賞 与	8,181,000
退 職 金	290,000
法定福利費	10,338,873
厚生費	1,500,899
当期労務費	83,408,585
III 経 費	
肥料費・農薬衛生費	8,877,641
外注作業費	1,269,074
電 力 費	2,248,303
軽灯油等燃料費	11,501,187
運 賃	438,052
減価償却費	15,692,089
修繕費	13,337,577
租税公課・負担金	871,900
賃借料・リース料	26,420,902
共済掛金・保険料	2,303,742
諸 資 材 費	8,799,061
農 具 費	1,365,167
交 通 費	1,740,133
図書費・研修費	767,231
車両関係費	1,434,909
土地改良費・水利費	2,086,640
雑 費	1,214,007
当期経費	100,367,615
当期総農業費用	184,070,285
期首農産物等棚卸高	11,900,297
合 計	195,970,582
期末農産物等棚卸高	9,722,108
当期農業原価	186,248,474


(監査報告書の写し)

監査報告書

株式会社野田自然共生ファームの第11期(自平成27年4月1日
至平成28年3月31日)貸借対照表、損益計算書及び附属明細書
について監査した結果、いずれも会社法の規定に準拠し、適正に処
理されていると認めます。

平成28年 5月 9日

株式会社野田自然共生ファーム

監査役 栗林 徹 

第12期 事業計画

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

江川地区において、自然と共生する環境保全型農業を推進するため、引き続き休耕田の復田作業や減農薬による水稻の生産を行うとともに、水田型市民農園及び自然環境維持管理業務など、更に自然と共生する農業を推進してまいります。

船形地区においては、麦及び大豆の生産・販売を行ってまいります。

受託事業としては、小船橋水辺公園の管理業務、コウノトリ飼育及び施設管理業務、東葛飾地域農林業センターの管理業務等のほか、野田市の農業関係施設の管理業務を行ってまいります。

また、就農支援事業においては、枝豆及びホウレンソウ等の生産・販売を行ってまいります。

なお、農業経営については、引き続き効率的経営に努め、安定経営を目指してまいります。

1 江川地区の農業事業

近年圃場の含水率が高く、冬場でも水が抜けないなど、水稻作付けが困難な圃場が出てきておりますので、当面は冬期湛水を中止するなど、圃場の再整備を図り、収穫量増を目指してまいります。

(1) 復田作業

水稻生産予定区域において復田作業を実施する。

- ①作業計画面積 約 0.2ヘクタール
- ②作業内容 ア 除草・集草作業・抜根作業
 イ 水路の整備作業
 ウ 均平・整地作業
 エ 畦畔取付作業

(2) 水稻生産

- ①生産目標面積 約 5.4ヘクタール（市民農園圃場含む）
- ②目標収穫量 約 16.3トン

(3) 市民農園の実施

面積 約 2.1ヘクタール

(4) エコロジカルネットワークへの取組

- ①コウノトリ野生復帰計画への全面的協力
- ②水路整備（魚道）
- ③里地里山の保全

(5) ビオトープ保全管理

当社所有農地で、耕作をしていない約25ヘクタールの農地及びその周辺の民地で耕作をしていない農地、合わせて約47ヘクタールにおいてビオトープ保全のため除草を行ってまいります。

2 船形地区の農業事業

(1) 麦及び大豆の生産

米の生産調整のための事業であり、水田における麦及び大豆の生産については、船形地区の水田を船形互助転作組合から借地して行うもので、千葉県東葛飾農業事務所の技術指導を受けて、栽培基準に基づき作業管理を行うとともに、従業員の研修を通し、栽培技術のレベルアップと平準化を図り、品質及び収穫量の向上に努めてまいります。

適期作業の励行	気象条件と作業適期の検討	随時
土壌検査	地力、施肥量の把握	年1回
研修会	社内外研修会	年4回程度
販路の拡大	販売店舗の拡大・ネットワークの活用	
平成28年産麦生産目標 (平成28年6月収穫予定)	作付面積 63.7ヘクタール 大麦(カシマムギ) 10.2ヘクタール 小麦(さとのそら) 53.5ヘクタール 目標収穫量 126トン 大麦 20トン 小麦 106トン	
平成29年産麦生産目標 (平成28年11月播種予定)	作付面積 65ヘクタール 大麦(カシマムギ) 9.2ヘクタール 小麦(さとのそら) 55.8ヘクタール	
平成28年産大豆生産目標 (平成28年7月播種予定)	作付面積 36.5ヘクタール タチナガハ 13.8ヘクタール フクユタカ 11.1ヘクタール サチユタカ 11.6ヘクタール 目標収穫量 61トン タチナガハ 21トン フクユタカ 20トン サチユタカ 20トン	

3 農業受託事業

(1) 小船橋水辺公園管理業務

市民の憩いの場として気軽に利用できる施設管理を次のとおり行ってまいりました。

平成28年度も継続して管理を受託しようとするものです。

園内の管理		
除草・芝刈り	除草作業と芝生の刈取り	年2回
高木の剪定	枝の剪定と整枝作業	年1回
園内の清掃	駐車場、トイレ、園路の清掃	週2回
公園の巡回	いたずら防止等園内の巡回	週2回

(2) 自然環境維持管理業務

江川地区の自然環境調査、自然観察会における指導、自然に配慮した農園の維持管理作業、自然環境を考慮した米作りの実施及び補完作業を行ってまいりました。

平成28年度も野田市が策定している「自然環境保護対策基本計画」に基づき受託しようとするものです。

(3) 農業関係施設の運營業務

①野田市堆肥センター運營業務

廃棄物の発生抑制及び再利用を促進し、剪定枝、刈草及び落葉を活用して良質な堆肥を生産し、化学肥料の減量等による環境保全型農業を推進することにより、付加価値のある持続性の高い農業を展開するための施設の運營業務、もみ殻と牛ふんを使った有機肥料の生産と運搬散布、また、稲わら牛ふん堆肥の運搬散布を行い、市独自の有機肥料を使って生産した農作物のブランド化を推進するため適切な施設管理を行ってまいりました。

平成28年度も継続して運營業務を受託しようとするものです。

②東葛飾地域農林業センター施設管理業務

地域の農林振興を図るため、農林業者の研修及び後継者の育成、交歓、相談等地域農林業の向上と自主性を図るとともに、農林業諸施策を円滑に推進するため適切な施設管理を行ってまいりました。

平成28年度も継続して施設管理を受託しようとするものです。

(4) 休耕地草刈委託業務

希少生物の保護を目的として船形はきだし沼周辺の休耕地の草刈り等について、平成28年度も継続して受託しようとするものです。

(5) 関宿落堀ビオトープ管理業務

平成27年度から受託しており、年2回の草刈り及び月1回の見回り等の管理を行ってまいりました。

平成28年度も継続して受託しようとするものです。

4 コウノトリ飼育事業

野田市において平成24年12月4日から飼育を開始した国の特別天然記念物コウノトリについて、毎年孵化し、平成27年度は試験放鳥するなど順調に飼育管理をしてまいりました。

平成28年度も継続して受託しようとするものです。

5 就農支援事業

平成27年6月に1人、7月に2人、10月に1人の合計で4人の新規就農者を雇用いたしました。また、拠点となる倉庫が完成し農業資機材も整えて、平成28年3月1日から枝豆の栽培を始めたところです。平成28年度は、枝豆、ホウレンソウ、キャベツ等の栽培を計画しており、作付けする畑地については、約10ヘクタール借地していますが、栽培の状況に応じて拡大し、売上げは、年度間300万円を目標としております。

第12期 予算

自 平成28年4月 1日
至 平成29年3月31日 単位:千円

収入				支出			
項目	予算額			項目	予算額		
	第11期	第12期	比較		第11期	第12期	比較
農業生産売上	73,783	69,389	-4,394	1 農業製造原価	179,018	179,065	47
水稻売上	2,000	2,000	0	(1) 材料費	288	324	36
麦売上	2,020	2,800	780	(2) 労務費	37,216	38,164	948
大豆売上	3,600	7,000	3,400	(3) 農業経費	49,096	45,142	-3,954
市民農園売上	700	700	0	① 肥料費・農薬衛生費	7,340	6,836	-504
経営所得安定対策等(国)	65,463	56,889	-8,574	② 電力費	1,004	820	-184
農業受託売上	99,841	102,393	2,552	③ 軽灯油等燃料費	2,430	2,402	-28
小船橋水辺公園管理	1,302	1,355	53	④ 修繕費	3,964	3,813	-151
自然環境維持管理業務	3,780	3,559	-221	⑤ 賃借料・リース料	4,320	2,465	-1,855
堆肥センター運営業務	75,485	77,982	2,497	⑥ 共済掛金・保険料	2,480	2,170	-310
(堆肥センター)	39,940	41,377	1,437	⑦ 麦団地賃借料	22,037	19,198	-2,839
(もみ殻施設)	35,544	36,605	1,061	⑧ 土地改良費・水利権	2,300	2,087	-213
農林業センター運営業務	2,079	2,085	6	⑨ その他	3,221	5,351	2,130
休耕地草刈	181	181	0	(4) 小船橋水辺公園	1,064	1,064	0
コウノトリ飼育等委託業務	16,740	16,875	135	(5) 自然環境維持	3,521	3,314	-207
冬期湛水水田管理委託	0	0	0	(6) 堆肥センター	72,158	74,545	2,387
関宿落堀ピオトープ管理業務	274	356	82	(7) 休耕地草刈	182	181	-1
補助金収入	73,617	31,657	-41,960	(8) コウノトリ飼育等	15,230	15,990	760
県補助金	9,775	6,075	-3,700	(9) 関宿落堀ピオトープ	263	341	78
市補助金	4,601	4,529	-72	2 販売及び一般管理費	19,507	20,975	1,468
就農支援事業	56,478	18,290	-38,188	(1) 農林業センター	2,080	2,085	5
転作定着化促進事業	0	0	0	(2) 人件費等	13,508	14,545	1,037
地上防除奨励金・剤購入補助金	2,763	2,763	0	(3) その他	3,919	4,345	426
土地売買	0	0	0				
雑収入	13,800	13,800	0				
補償料等	13,800	13,800	0				
小計	261,041	217,239	-43,802	小計	198,525	200,040	1,515
				3 就農支援事業費	56,478	18,290	-38,188
資本金・資本準備金	6,202	4,952	-1,250	4 退職金積立金	470	540	70
				5 機械購入費	11,770	2,784	-8,986
				6 農地取得費	0	537	537
小計	6,202	4,952	-1,250	小計	68,718	22,151	-46,567
合計	267,243	222,191	-45,052	合計	267,243	222,191	-45,052

